

群馬県感染症発生動向調査情報（週報）

2018年 第 17 週（4月23日～4月29日）

平成30年5月2日
(定点当たり報告数)

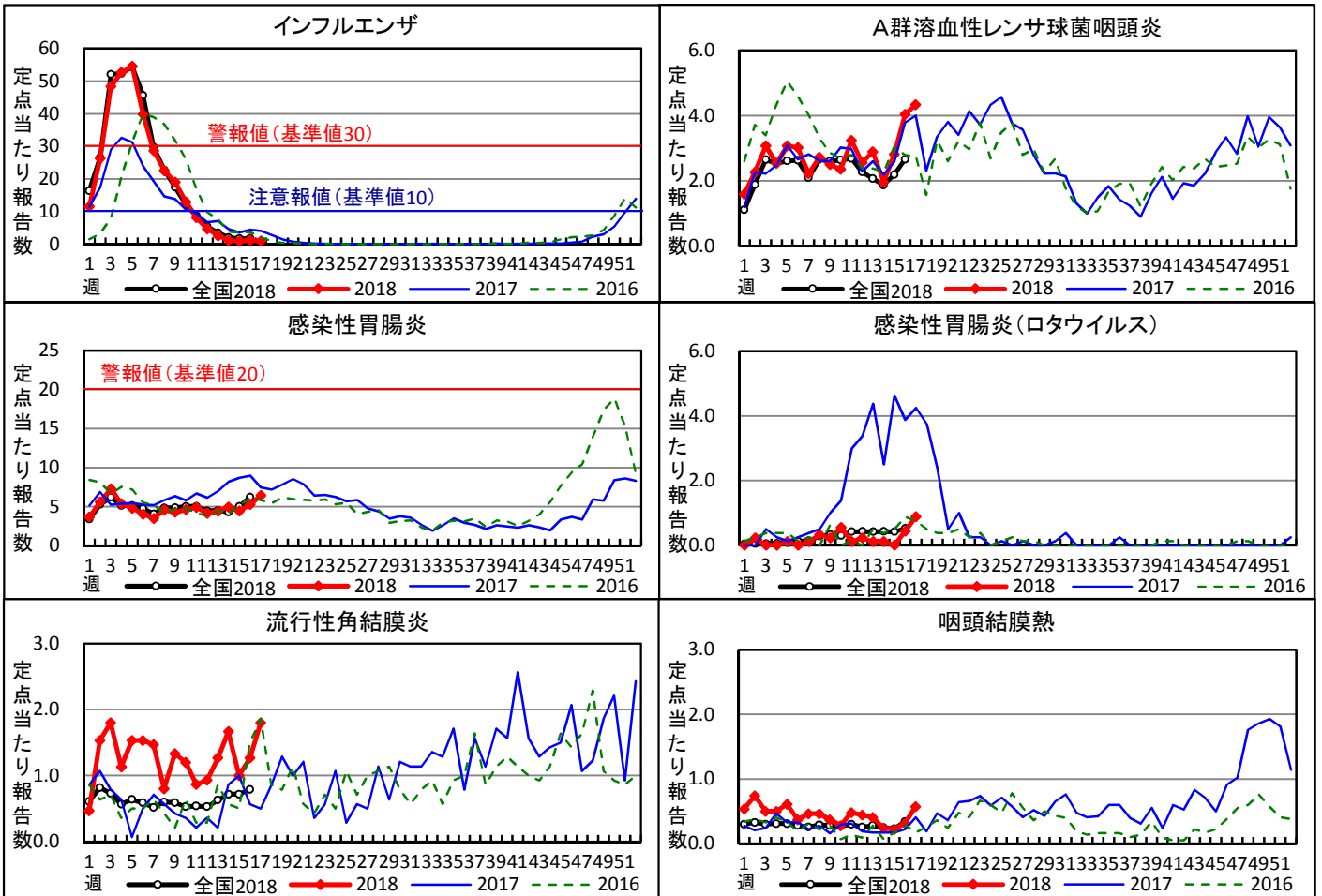
■第17週の注目疾病

()内の数値：定点当たり報告数

- 県内で多くの報告があった感染症及び地域は、次のとおりです。
- インフルエンザ：渋川地域(3.00)、藤岡地域(2.67)、桐生地域(1.50)
 - 感染性胃腸炎：館林地域(13.80)、太田地域(12.00)、桐生地域(8.20)
 - A群溶血性レンサ球菌咽頭炎：富岡地域(10.50)
 - 流行性角結膜炎：藤岡地域(9.00)、伊勢崎地域(5.00)
 - 感染性胃腸炎(ロタウイルス)：伊勢崎地域(3.00)、太田地域(3.00)
 - 咽頭結膜熱：前橋市(1.13)

連休中に渡航される方は、渡航先の感染症の発生状況に関する情報を事前に把握し、現地では十分に加熱された物を食べる、蚊に刺されないようにするなど、適切な感染予防を心がけましょう。

疾病名	第16週	第17週
インフルエンザ	1.19	0.93
感染性胃腸炎	5.28	6.43
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	4.04	4.33
流行性角結膜炎	1.27	1.80
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	0.44	0.89
咽頭結膜熱	0.31	0.57



■全数報告情報（診断日を基準に集計）

○第17週の報告

二類	結核（潜在性結核感染症）	50歳代	女	前橋市 保健所
二類	結核	70歳以上	女	伊勢崎 保健所
二類	結核	70歳以上	男	桐生 保健所
二類	結核	70歳以上	男	桐生 保健所
二類	結核（潜在性結核感染症）	20歳代	男	太田 保健所
四類	レジオネラ症	70歳以上	男	前橋市 保健所
五類	梅毒	70歳以上	男	太田 保健所
五類	百日咳	50歳代	女	高崎市 保健所

3月末以降、沖縄県を中心に、他県でも麻しんの患者が多く報告されています。
患者発生地を訪問した方や、これから旅行等を計画している方は、ご注意ください。
※麻しんの予防のためには2回の予防接種が有効です。

全数把握類型別報告数（2018年群馬県累計）

二類	累計
結核	76

※76例のうち、20例は潜在性結核感染症です。
※「潜在性結核感染症」は、届出基準における「無症状病原体保有者」を意味します。

三類	累計
腸管出血性大腸菌感染症	2

四類	累計
E型肝炎	4
A型肝炎	4
つつが虫病	1
デング熱	1
レジオネラ症	7

五類	累計
アメーバ赤痢	1
カンパネム耐性腸内細菌科細菌感染症	3
急性脳炎	3
クロイツフェルト・ヤコブ病	7
劇症型溶血性レンサ球菌感染症	4
後天性免疫不全症候群	2
侵襲性インフルエンザ菌感染症	2
侵襲性肺炎球菌感染症	16
梅毒	15
破傷風	1
バンコマイシン耐性腸球菌感染症	1
百日咳	4

【お問い合わせ先】

群馬県衛生環境研究所感染制御センター
電話：027-232-4881
メールアドレス：kansenseigyoo-c@pref.gunma.lg.jp